

【テーマ】

「在宅医療推進のための研究会、  
研修会への助成および学会等への共催」

---

申請者名                    中   ルミ

助成対象年度   2013年   前期

2013/11/20

# ドキュメンタリー映画

『僕の後ろに道はできる～奇跡が奇跡でなくなる日に向かって～』上映会  
&かっこちゃん講演会 完了報告書

超高齢化社会を迎える日本では、在宅医療が益々増加することが予想されています。少しでも、患者様、介護する方の負担を減らすため、そして、何より患者様自身が生きる希望を持って楽しく生活を送れるように、今回の映画上映並びに講演会を企画致しました。

日時 2013年10月19日(土) 12時～16時

会場 千葉市ハーモニープラザ

一般参加者 150名(招待12名)+スタッフ、講師 20名

**内容:**かっこちゃん(山元加津子さん・特別支援学校教諭)の同僚、宮田俊也さんが、重度の脳幹出血で倒れ、一生植物人間と告知されても、かっこちゃんは『絶対良くなる』と信じ続けました。献身的な介護で支えた結果、やがて宮田さんは瞬きができるようになります。瞬きでアイコンタクトができるようになってからは、植物人間と言われる状態でも、本人の意識はあることを証明しました。

さらに、奇跡的な回復を続け、人工呼吸器が外れるようになり、食事ができ、さらに車椅子に座れるほどに回復され、医師会では『奇跡の復活』と言われるほどの宮田さんの回復を追ったドキュメンタリー映画でした。

植物状態と言われる人でも意思があり、伝えたい気持ちがあるということ。周りの人が信じることで奇跡的な回復をしていくこと。コミュニケーションの大切さと生きる希望を与えるドキュメンタリー映画上映と特別支援学校教諭 山元加津子さんによる誰でも簡単に行える介護方法の講演会を行いました。

**期待される効果:**誰でも簡単に行える介護法を伝えることによって、看護者・介護者・ご家族の負担を減らし、楽しく簡単になり、生活の質の向上につながる。

「大好き」という気持ちが、本人の肯定となり、生きる希望となることを伝え実施できるようになる。

**波及効果:**在宅において簡単に行える介護方はこれから在宅支援者が増える中、実施にあたいする可能性が大きく、よりよい環境作りが期待される。

**感想：**生きるってどういうこと？ 魂の輝きって？ 命の大切さ・・・

何のために私たちは生きているんだろう？

参加された方一人ひとりが、大切な気づきがたくさんあった1日だったと思います。

病気や事故のために、意識が無く、回復の見込みが少ないと思われてきた「植物状態」と言われる人たちが世界に何十万人もいるといわれています。その方たちは、これまで、ベッドで長い間寝たままの生活を送ってこられました。

しかし、意識を取り戻し、食べる、思いを伝えるなどの生活行動を取り戻すための方法があることがわかってきました。回復の方法や、それにつながる意思伝達の方法、口から食事をとること、リハビリの方法、介護の方法などの情報を広めることで、在宅で寝たきりになっている方でも、だれでもが回復する可能性があることを知り、ご本人も家族も介護者も希望を持って生きていくことができると思いました。

講演者の山元加津子さんより、「知らずに苦しい思いをする方が大勢いるのは悲しい。

知っている人が伝えることによって世界の常識が変わりますように」という言葉が印象的でした。まず多くの方にこの真実を知っていただき、私たちは実践していく必要があるのだと思います。

### 『参加者の声』

●だれにでも 思いがある 人の思いにふれ 五感、六感、フル稼働で  
目の前のひととかかわることが できる現場に かかわらせていただいていること  
日々の家族のこと あたりまえではない日常を 一歩ずつ 自分らしく やっていこうと  
あらためて感じました。

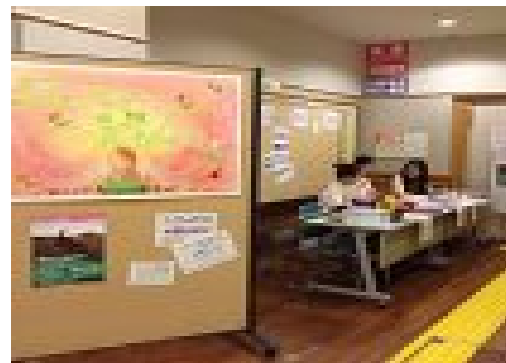
●人の生きる命を信じ 現実をあるがままに受け止める そして自分に起こるすべてを  
自然の流れとして 逆らわず自分を信じ 諦めず突き進む・・・  
そんな強さが感じられました。

●泣きすぎて、途中でコンタクトが流れちゃいました！  
本当に素晴らしい内容でした

●<思いを伝える>これが私の使命であることに気づきました。

●愛することで、開花する心、脳、機能、他にも色々。  
私たち人間には、どこまでも無限の可能性があると思えました。

「公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団助成による」





生きる勇気が湧いてくる!!

ドキュメンタリー上映会&かっこちゃん講演会



## 「僕のうしろに道はできる」

～奇跡が奇跡でなくなる日に向かって～

日時：2013年10月19日(土)先着250名 参加費500円

会場：ハーモニープラザ1階 多目的ホール

千葉県千葉市中央区千葉寺町1208-2

千葉駅東口2番バス亭乗り場 バス15分

プログラム11:00開場 12:00開始

12:15 『僕のうしろに道はできる』上映会

14:15 山元 加津子さん講演会「大好きは魔法の言葉」

15:45 誰にでもできるアロマセルフケア

16:00 終了

### お申し込み方法

IHANのホームページ(<http://npo-ihan.net/>)の  
トップ画面にある「僕のうしろに道はできる」の  
ボタンを押して入力フォームに入り記載してください。



●電話からのお申し込みは **070-6974-4903** まで  
お電話下さい(担当:横山)

主催：国際ヒーリング看護協会 ルミナス訪問看護ケアステーション

〒263-0021 千葉市稲毛区轟町 3-6-36 TEL043-252-7275

Mail [npo.ihan@live.jp](mailto:npo.ihan@live.jp) HP <http://npo-ihan.net/> ブログ <http://ameblo.jp/88-ihan/>

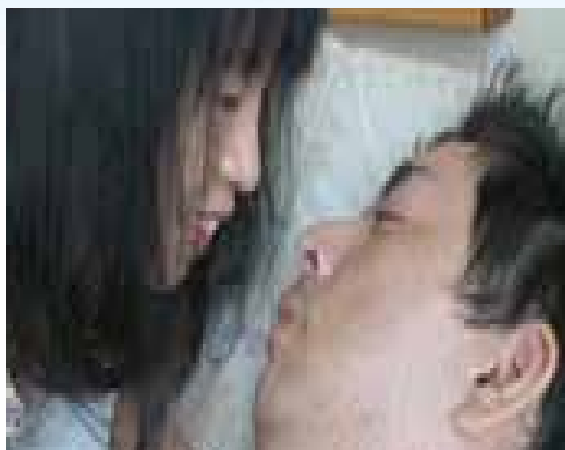
後援：千葉市教育委員会 助成：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団



## 生きる勇気が湧いてくる!!

## ドキュメンタリー上映会&かっこちゃん講演会

# 「僕のうしろに道はできる」



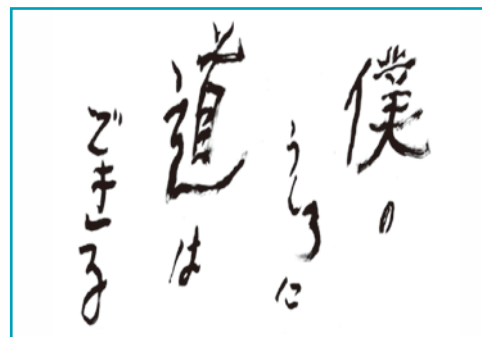
～奇跡が奇跡でなくなる日に向かって～

聴こえる? いのちの声 いのちの力

脳幹出血で突然倒れた宮ぶーこと宮田俊也さん。意識も戻らず、一生四肢麻痺と思われましたが現在は、意思伝達装置のレッツ・チャットを使っておしゃべりしたり、車椅子に乗って外出したり奇跡の復活、と思われた。

でも奇跡ではなかった。そこには、あきらめないでリハビリを続けた宮ぶーがいた。

一緒に歩く仲間達がいた。生きるってどういうこと? 幸せてなんだろう? いのちと向き合うって? 目に見えないけれど大切なことがいっぱい詰まったドキュメンタリー。



題字 宮田俊也

## 日時：2013年10月19日(土)先着250名 参加費500円

## 会場：ハーモニープラザ1階 多目的ホール

千葉県千葉市中央区千葉寺町1208-2

TEL:043-209-8850

千葉駅東口2番バス亭乗り場 バス15分

プログラム11:00開場 12:00開始

12:15 『僕のうしろに道はできる』上映会

14:15 山元 加津子さん講演会  
「大好きは魔法の言葉」

15:45 誰にでもできるアロマセルフケア

16:00 終了

※当日ブースにて訪問看護の相談を受付けいたします。



### 電車ご利用の場合

京成電鉄千原線「千葉寺駅」下車、徒歩6分

### バス利用の場合

JR 千葉駅東口2番バス停から千葉中央バス(県庁・星久喜台経由)「千葉リハビリセンター行」「誉田駅行」「鎌取駅行」「大宮団地行」等、(県庁・青葉病院経由)「中央博物館行」に乗り、「ハーモニープラザ」下車(1時間に8～13本)

※花輪行きはコースが違います。ご注意ください

※この映画は映画配給元のハートオブミラクルの主旨により、障害者および、その付添の方、福祉・医療・教育関係の方に  
ご覧いただき、研修の一環として利用していただきたいという目的で無料で貸し出しさせていただきます。

主催：国際ヒーリング看護協会 ルミナス訪問看護ケアステーション

〒263-0021 千葉市稲毛区轟町3-6-36 TEL043-252-7275

Mail npo.ihan@live.jp HP <http://npo-ihan.net/> ブログ <http://ameblo.jp/88-ihan/>

後援：千葉市教育委員会 助成：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

かっちゃんこと山元加津子さんは、石川県立特別支援学校の先生。子供たちのことを「かけがいのない大切なお友達」として接している。病院で無脳症のお友達を受け持った時、「大好き」という気持ちで、たくさん話しかけた。いつしか、かっちゃんの足音で、手足をバタつかせるようになって、看護師さんを驚かせた。ラジオや人の話し声から、たくさんの知識をもっていたこともわかった。この経験が、かっちゃんは、脳幹出血で倒れた宮ぷーのことも「絶対大丈夫！」と信じていた。かっちゃんの信じる心が宮ぷーに奇跡を起こした。かっちゃんは言う「奇跡じゃないんです」と・・・



山元加津子さん

## 心と体の健康フェア開催にあたり



中 ルミ

国際ヒーリング看護協会理事長 ルミナス訪問看護ケアステーション管理者

ルミナス訪問看護ケアステーションでは訪問看護のケアに代替療法を取り入れ、一人ひとりのニーズにあわせた心と体のトータルなケアの提供を開始して3年が経過しました。そこで、今回はドキュメンタリー映画「1/4の奇跡～本当のことだから～」で知られる山元加津子先生をお招きして、先生が出演された映画「僕のうしろに道はできる」の上映と先生のメッセージを皆様と共有し、介護者の心構えや大切な想いを広げられたらと思います。障害者の方、ご家族、医療関係者の皆様や現場で頑張っているスタッフの皆様には是非来ていただき学びと気づきの一日にして頂ければと願っております。

お申し込み方法は下記のいずれかの方法でお願いいたします。

### 入力フォームからお申し込み

IHAN のホームページ (<http://npo-ihan.net/>) のトップ画面にある「僕のうしろに道はできる」のボタンを押して入力フォームに入り、記載してください。

●電話からのお申し込みは  
070-6974-4903 まで  
お電話下さい(担当：横山)

心と体の健康フェア 参加申し込みは下記の番号へお送り下さい

**FAX : 050-2008-1791**

ふりがな お名前	※医療関係者の方は所属 医療機関名をご記名ください。
ご住所 (〒            -            )	参加人数 (            )
電話番号	その他ご要望・ご質問などがございましたらご記入願います。
メール	

参加費 500 円は当日受付にてお支払ください。席に限りがありますので、ご入場をお断りする場合があります。必ず事前のお申し込みをお願いいたします。

問い合わせ先：NPO 法人国際ヒーリング看護協会 〒263-0021 千葉市稲毛区轟町3-6-36  
Mail : [npo.ihan@live.jp](mailto:npo.ihan@live.jp) HP:<http://npo-ihan.net/> TEL:043-252-7275 FAX:050-2008-1791